



WEEKLY REPORT

世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ: 「SINCE1966」 新たな一歩へ enjoy東京日野ロータリークラブ

第2403回 2015年 9月 9日 (水) 12:30~13:30 高幡不動尊

No.10

『卓話：豊かさとは何か...』 川澄 祐勝 名誉会員

【会長挨拶】 横倉 利夫 会長

本日は、高幡不動尊の川澄御前様を迎えての例会でございます。少し緊張しますね。

遠藤会員にロータリーソングの指揮をして頂きました。また、先日、卓話をする事になっていましたローターアクトの倉島一樹さんはじめ会長及び幹事の方々が来られ先日の謝罪に来ました。遠藤さんも、ローターアクトの面々も素晴らしい経験をされました。初めての経験がスキルとなって人が磨かれるのです。失敗は失敗で終わらせないで、二度と失敗しない工夫や努力を人間はするものです。本日は初体験の経験をされたスキルが向上した訳でございます。これからも努力されてください。

ブラジルに派遣した青少年交換留学生の相原汐花さんから8月の近況報告が来ましたので読んでみたいと思います。

・・・「7月24日に出国して早1か月が経ちました。ブラジルは日本と季節が間逆で冬なので寒い日が続いています。30時間の長旅を経て無事にクリチバに到着しました。この一か月間、人との関わりや言語の問題で悩んだ事も沢山ありました。本当に充実した時間を過ごす事が出来ました。今後も学びの多い生活をして頑張っていきます応援よろしく願います。」・・・元気で頑張っているようですのでご報告します。



《例会プログラム》

【司会】

小峯 敏夫
例会向上委員長



【開会点鐘】

横倉 利夫 会長

【ロータリーソング】

ソングリーダー
遠藤 力 君
『我等の生業』



【ビジター・ゲスト紹介】

高幡不動尊 貫主
川澄 祐勝 様

東京日野 RAC 会長
森川 かつら 君

東京日野 RAC 幹事
上野 要平 君

東京日野 RAC
倉島 一樹 君

【ニコニコ報告】

小林 雄太 委員

【出席報告】

疋田 久武 委員長

【委員会報告】

日韓親善特別委員会
青少年奉仕委員会

【卓話】

川澄 祐勝 名誉会員

【幹事報告】 西山 尚之 幹事

・地区より『いきいきロータリー写真コンテスト』の案内が来ましたので、回覧します。

・山中伸弥教授講演会と夕食会の案内を回覧いたします。この催しは、東京西RCと東京六本木RC合同の社会奉仕事業です。



【日韓親善特別委員会】 松浦 信平 委員

第13回日韓親善会議が9月4日に開催されました。地区の特別委員として準備にあたってきましたが、1400人もの参加(当クラブからは5名)を得て盛会のうちに終わりました。ご協力ありがとうございました。



【青少年奉仕委員会】 土方 淳 委員長

ブリティッシュヒルズ中学生国内留学の補助金申請を先日行いました。先日連絡がありまして、一人6,000円×27名分=162,000円、東京都から補助金の決定通知がまいりました。



【卓話：豊かさとは何か...】 川澄 祐勝 名誉会員



仏教タイムスの戦後70年シリーズ企画「豊かさとは何か…」に私の原稿が掲載されましたので、それを踏まえてお話してみたいと思います。

大学卒業後私は縁あって僧籍に入りましたが、師僧には殊にきびしく仕付けられました。私は坊さんの資格をとらなくては行けないということになりまして、3か月の予定でここに入りました。3か月の内に得度式が行われ、その後自分で勉強しながら研修などを受けて、3年後くらいには資格がもらえるという話でした。ところが、実際に得度式をしていただいたのは1年後、一通りの勉強をしたのがそれから3年で、合計4年かけまして坊さんの資格をいただきました。そのおかげで現在の私があります。

師僧は総本山の管長を勤められたほどの方ですが、食事は絶対に残さず、物を活かして使うことの達人で広告の裏紙まで徹底して利用されていました。また公私の区別が厳密で「浄財を浄所に」を座右の銘とされ、寺の収入を私生活に使うことはありませんでした。その一方人間関係をととても大切にされ「人生は一期一会、諍いを翌日に持ち越さず笑って別れる」と生き方の極意を教えてくださいました。

いま日本中がデフレ脱却・景気回復・豊かな日本を合言葉に、あらゆるメディアを使って消費者の購買意欲を煽る新商品の販売競争が繰り広げられており、その結果まだ使える品物が各所で山積みになっています。更にまた食品等には賞味期限が添付されるようになった為、賞味期限が過ぎたからと言ってまだ十分食べられる食品でもどんどん放り出されて仕舞います。それ故日本中どここの自治体でも大量に発生する廃棄物の処理に悪戦苦闘しておるのが現状です。

この状態は戦後の経済成長の「消費は美德」の合言葉が思い出されるほどですが、物をたくさん作り、たくさん消費することによって本当に豊かな生活が保障されるのでしょうか。

私どもの寺の最奥に三棟の茶室が連なっています。その中の一つ知足庵には先代の書「知足以自誠」(足るを知りて自ら誠む)の軸が掛かっています。この知足の教えは大量生産・大量消費を当たり前と考えている現代日本人にとって最も大切な教えで、また同時に下句の「自ら誠む」が私達の生き方の基本であると思います。

本当の豊かさとは、この「知足以自誠」の暮らしであり、更に家族や近隣となごやかな会話のある生活であり、私達の子孫に大きな負担を残す原子力発電などに頼らない慎ましい生活のことであると私は確信しています。

【ニコニコ報告】 小林 雄太 委員

本日のニコニコ： 18,000円 / 累計 266,500円

ビジターフィー： 0円 / 累計 6,000円



横倉 利夫 君 名誉会員の川澄祐勝様の卓話を楽しみにしております。

又、当社の伊豆伊東市に太陽光エネルギーパークを計画しており、9月7日めでたく国の開発許可がおり、ほっとしています。来春に完成します。

西山 尚之 君 御前様、本日はようこそお越しくださいました。卓話楽しみにしております。

土方 邦人 君 川澄御前さん、卓話を楽しみにしています。

清水 博雅 君 台風で大雨の中、風邪が良くなったので頑張って出かけてきました。

福田 多恵子 君 雨の中、御前様のお話を伺いに楽しみに参りました。よろしくお祈りします。

熊井 治孝 君 所用の為、早退致します。

疋田 久武 君 今日川澄御前の卓話を楽しみにしております。

【出席報告】 疋田 久武 委員長

<事前の MU>

井村 廣巳 (多摩南グループ)

森原 豊 (植栽式準備)

杉田 純一 (日野受付)

山口 徹雄 (多摩南グループ)



	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告	38 (5)	26 (3)	(事前)4	6	83.33%
前回訂正	38 (5)	27 (2)	(4(1))+0	5	86.11%
前々回訂正	37 (5)	25 (2)	(3)+1+0	6	82.86%

【第 989 回例会】

8/5(水)、提唱クラブである東京日野ロータークラブ 創立50周年記念事業 高幡山彼岸花植栽プロジェクトに参加させて頂きました。日野市の誇るお不動さんに新たに曼珠沙華の原が生まれます。

太陽が燦々と照りつける素晴らしい晴天の下での記念植栽でした。ちょうど良い深さの穴を掘るのは意外と難しかったです。これが2年後3年後に彼岸花畑になると思うと、楽しく植えることができました。たまには土いじりも面白いですね！心が少し洗われた気がします。

自然と触れ合うことの楽しさと同時に、木陰の素晴らしさを感じた、そんな半日でした！



【第 990 回例会】

本日は第 990 定例会として、国際ロータリー第 2750 地区ローターアクト平敦公代表公式訪問を行いました。今年度の地区活動方針説明ののちに質疑応答を行い、より活動への理解と意欲が湧いて参りました。

ご参加いただいた東京日野ロータークラブの皆様からも今年度の地区活動に対してエールを頂戴し、私たち日野の会員も大変勇気づけられました。

また、同時に新入会員の入会式も執り行われました。本年度も既に2ヶ月目が終わろうとしています。まだまだこれからの活動が楽しみです。

本日はありがとうございました！



【日野 JC/映像制作】

東京日野ローターアクトクラブではこのたび、一般社団法人 日野青年会議所の主催するプロモーション能力開発事業に参加することになりました。活動紹介の方法として上手に P R 動画を撮影する試みです。日野 RAC でも活動の認知度向上や会員増強に向け、映像制作に取り組んでまいります。今回はオリエンテーションを兼ねた映像制作セミナーでした。映像制作セミナーのあと、第 2750 地区ローターアクト副委員長で日野 RAC 卒業生・日野 JC 会員でもある山下雅弘先輩と一緒に記念撮影しました。



青少年交換

2015-16 年度派遣生：相原汐花

派遣国：ブラジル連邦共和国



7月24日に出国して早一か月が経ちました。こちらは日本と季節が真逆で、冬なので寒い日が続いています。ブラジルまでの行きの話、ホストファミリー、学校、4730地区での活動のことを報告しようと思います。

地球の裏側であるブラジルまで行くには30時間という長旅でしたが、私は羽田空港で他の地区のブラジル派遣の人と友達になったので、ドイツでの乗り換えが終わるまでは特に問題もなかったのですが、リオデジャネイロの乗り換えは、どこに荷物を預けるのか、乗車口はどこなのか、何もわからなくて、英語も通じなくて、本当に困ってしまいました。その時にある学生が英語で話しかけてくれて、荷物を預けるところまで連れて行ってくれたのですが、それだけで、20ドル払うように頼まれました。私は払ってしまったのですが、後からをホストファミリーに話すと、ブラジルの特にリオデジャネイロあたりにはそういった人はたくさんいるし、払わなくていいのだとききました。そのあと、時間ぎりぎりまで、乗車口がわからなくて、空港職員と飛行5分前に飛び乗りました。初日から、事件があったのですが、無事、予定通りにクリチバに到着できて、それも勉強になりました。

次に、ホストファミリーについて書きます。私のホストファミリーは両親とホストシスター2人とホストブラザー1人の5人家族で、今ホストホストシスターの一人がポーランドに留学しています。家はプールやテニスコートもあって、本当に大きいです。日本の家に慣れていた私にとっては移動に疲れてしまうぐらい大きいです。また、家には3人のメイドさんが働いていて、本当に驚きました。家族は長旅で疲れていたし、とても不安でいっぱいだった私を本当に温かく迎えてくれました。両親共に医者で、忙しいなか、テニスやジムにいつも連れてってくれます。また、ブラジルの家庭は日本の家庭よりも、家族で過ごす時間をすごく大切にします。本当に温かい時間が流れていて私も幸せです。この家でのご飯は毎日本当においしくて、すでに太ってきています。ホストシスターも両親も日本で一年以上生活したことがあって、週に1回ぐらい、夜ご飯に日本食をだしてくれるため、未だ、日本食が恋しくなったことはありません。ホストファミリーのおかげで、毎日幸せに安全に過ごすことができます。



次に、学校生活についてです。まず、登校初日、私は本当に緊張してしまって固まってしまっていたのですが、休み時間になるとすぐに、私の周りにクラスメートが沢山集まってきて、先生や英語が喋れる人を中心に沢山話しかけてくれたり、校内案内をしてくれたり、ブラジルのお勧めのお菓子を教えてくれたりしました。だから、登校初日から、学校は本当に楽しかったです。ですが、今は友達が毎日ポルトガル語を教えてくれたり、会話も弾むようになって、もっと楽しいです。また、学校の友達との会話が一番のポルトガル語の勉強になっている気がします。本当にクラスメートや先生に恵まれていて私は学校が大好きです。また、授業も、風景も時間割もクラスメートの様子も日本と全然違っていて沢山の発見があって、毎日すごく面白いです。

次に、第4730地区での活動について書きます。8月の22日、23日に初めてのオリエンテーションを海の近くのコテージで行い、他のインバウンズ43名と出会いました。この留学生活で絶対に守らなければいけないルールや、心得などを教わり、また一年後、留学生生活を終えた自分に向けて、手紙を書きました。他の留学生とは、最初、フランスやメキシコ、アメリカから来ている人がすごく多い中、日本人が一人なのはもちろん、アジアから来ている女の子が私一人で、また私は英語が堪能にしゃべれないので、本当に、心細かったのですが、つたない英語でも、喋ろうと努力し続けていたら、だんだん、打ち解けあえました。二日間というとても短い時間だったのですが、とても充実していて、学びの多い時間となりました。その後は、イベントに参加したり、先週にはポルトガル語の授業が始まりました。ポルトガル語の授業は週に2回で、12月まであるそうです。

この一か月間、人との関係や言語の問題、悩んだことも沢山ありましたが、本当に充実している時間を過ごすことができました。今後はもっと学びの多い生活にしていけるように、ガールスカウトなどのボランティア活動にも参加していけるように今、頑張っています。これからもがんばりますので、応援よろしくお願いします。

東京日野ロータリークラブ会報

事務局：〒191-0042 東京都日野市程久保 3-37-3
 TEL：042-594-3711 fax：042-593-0510
 例会：毎週水曜日（12:30より） 例会場：高幡不動尊客殿
 URL：<http://www.hino-rotary.org>
 メール：info@hino-rotary.org

会長：横倉 利夫 幹事：西山 尚之
 会報委員会：北村 淳(委員長)
 福田 多恵子 奥野 誠也
 熊井 治孝 小林 雄太
 森原 豊 山口 徹雄
 成田 恭隆 遠藤 力